

国立循環器病研究センター病院 次期病院長の決定について

国立循環器病研究センター病院長候補者選考規程に基づき、次期病院長を決定したので、同規程第10条第2項の規定により、下記のとおり公表する。

令和元年12月10日

国立循環器病研究センター
理事長 小川 久雄

記

1. 次期病院長

氏名： 飯原 弘二

任期： 令和2年4月1日～令和7年3月31日

2. 選考理由

- ・同氏は、現在九州大学大学院医学研究院教授および国立循環器病研究センター副院長として、診療（医療安全を含む）、研究、教育の各方面において優れた実績を有し、国立循環器病研究センター選考基準に掲げた資質・能力を十分に満たしていると判断された。さらに、病院運営に関する具体的なビジョンと経営改善に対する強い意欲を持ち合わせており、当センターが抱える課題に真摯に取り組み、当センターの更なる発展のために強いリーダーシップを発揮することが期待できるため、同氏が病院長として適任であると判断し、次期病院長として決定した。

3. 選考過程

○令和元年10月3日（木）

- ・第1回病院長候補者選考委員会を開催し、選考基準および募集要項を策定した。
- ・委員会終了後、当センターのホームページに「病院長候補者選考について」のページを開設し、委員名簿、選考基準、病院長候補者選考規程を掲載し、公開した。

○令和元年10月8日（火）

- ・当センターのホームページに病院長候補者選考の募集要項を掲載し、公募を開始した。

○令和元年10月29日（火）

- ・公募を締め切り、応募者2名を得た。

○令和元年11月29日（金）

- ・第2回病院長候補者選考委員会を開催し、応募者2名について書類選考および面談を実施し、審議した結果、飯原 弘二氏を次期病院長候補者として理事長に推薦した。

○令和元年12月3日（火）

- ・理事会において理事長より病院長候補者選考委員会の結果を報告し、理事会に意見を求めた上で、理事長が次期病院長を決定した。

以 上